

謹賀新年



(社)全日本川柳協会 2013年

理事	理事	常務理事	常務理事	常務理事	常務理事	常務理事	常務理事	副理事長	理事長	会長
佐藤	成田	河内	岡崎	大木	本田	磯野いさむ	久保田半蔵門	竹本瓢太郎	大野	風柳
岳俊	孤舟	天笑	守	俊秀	智彦					
監事	監事	理事	理事	理事	理事	理事	理事	理事	理事	理事
天根	住田英比古	井原みつ子	佐藤 美文	小島 蘭幸	平山 繁夫	松代 天鬼	雫石 隆子	津田 暹	赤井 花城	平田 朝子
夢草										

日川協通信 (106)

平成25年1月1日



(社)全日本川柳協会
〒530-0041 大阪市北区天神橋二丁目
北一一一九〇五

電話 (06) 6352-2210
FAX (06) 6352-2433
振替口座 00970-9-3575

<http://www.nissenkyou.or.jp>

新年のご挨拶

会長 大野 風柳

平成25年の新春、あけましておめでとうございます。

ことしは4月1日から『一般社団法人・全日本川柳協会』として、新しい出発をいたします。

平成4年から社団法人として皆さんのご協力により安定した道を歩いて参りました。年々開催される全日本川柳大会も充実した内容で、作品の研鑽と参加者の交流の場として大きな成果を上げて参りました。

私も会長として三年目の年を迎えました。この間冷静に現状を見つめて来ました。そしていろいろな面で新しく改めるべきもの、また日川協として大切に維持すべきものが見えて参りました。そしてこれからの日川協をみんなの力で作り上げたいと思っております。

全国にひとつしかない全日本川柳協会です。だからこそ改めるべきこと、大切に守り続けていくべきことがあると思います。今後は理事会でしっかりと話し合いながら、さらに全国各地に居られる常任幹事の皆さんの力を集めて、少しずつでもいい、活気のある協会を目指したいと思います。

対社会への働きかけ、またジュニア川柳への指導援助も考えて参ります。いまや川柳界も高齢化が進み、各吟社の会員も年々減少しており、ひとりでも失いたくないため、作品の低下の兆しも見えております。

250年余の歴史を持つ川柳文芸を真剣に守ることも忘れてはいけません。

私はこれまで常に集団（協会）と個（吟社）の活動の調和を称えて来ました。個に力があつてこそ集団に力が生まれます。会員である各吟社の作品向上こそ協会の不動の要となります。鍵は各吟社が握っております。

今年からは理事会での議論、常任幹事会での意見交換に重点を置くことをお願いいたします。そして「川柳」を大いに語り合いましょ。

平成二十四年度 第二回 理事会

日時 平成24年12月11日（火）12時から
場所 ホテルコムズ大阪

出席者 14名 委任状出席4名

議長に竹本理事長を選出、次の議案を審議した。

第1号議案 国民文化祭とくしま報告の件

第2号議案 平成26年以降の全国大会の件

第3号議案 助成金申請の件

第4号議案 第9回80歳以上の功労者顕彰の件

第5号議案 第6回川柳文学賞の件

第6号議案 一般社団法人移行の件

その他

第1号議案から第6号議案まで慎重審議の結果、議長の報告通り可決成立。最後に議長から謝辞を述べ午後二時に閉会した。

日川協では川柳の普及向上を目的として、毎年1年間に出版された川柳個人句集のうち、もつとも優れた川柳句集に対して「川柳文学賞」を授与しています。

平成24年1月から12月末日までに刊行した句集6冊及び同句集の概要説明書を平成25年1月末日までに当協会の「川柳文学賞」選考委員会宛にお送りください。沢山のご応募お待ちしております。

第6回 川柳文学賞募集

第37回 全日本川柳2013年青森大会

日時 平成25年6月9日(日) 午前10時開場
会場 青森市文化会館(リンクステーションホール青森)
〒0300108 12 青森市堤町1丁目4番1号

交通機関 ①JR青森駅からバスで10分。駅東口の市営バス2番
乗り場から古川経由から新町経由(東部営業所行き)か県立中央
病院前行きに乗り②JR新青森駅(新幹線)の利用者は乗換え
でJR青森駅③青森空港からはJR青森駅への連絡バス40
分④高速道青森中央インターから、20分。

宿題 第一部 4月15日締切(当日消印有効)
事前投句 一般(高校生も含む)部門
「りんご」熊谷 岳朗選 「森」浜本 耀子選
「海」 峽 てじま 晚秋選 「北」宮本 仙舟選
事前投句 ジュニア(小・中学生)部門
「りんご」岩崎眞里子選 「森」春木圭一郎選
「自由」作る 駒木 一枝選

投句先 〒53010041 大阪市北区天神橋2丁目北111905
(※全日本川柳協会 宛)
TEL 06(63352)2210 FAX 06(63352)2433
009701913575

投句料 1,000円(定額小為替・現金書留)を同封して左記宛に
郵送または郵便振替口座へ送金のこと(当日消印有効)。
小中高生は投句無料。

宿題 第二部(当日投句・11時10分締切)
「まぼろし」江畑 哲勇選 「遺 跡」長島 敏子選
「恐れる」田辺 進水選 各題二句、当日配布の句箋に記入。

第二次選者 竹本 颯太郎 本田 智彦 岡崎 守
津田 暹 西出 楓菜
参加費他 四、〇〇〇円(参加費二、〇〇〇円・昼食他二、〇〇〇円)
表 彰 (1)文部科学大臣賞 (2)参議院議長賞 (3)川柳大賞
影 (4)大会賞 ジュニア部門は賞状とメダル

(※全日本川柳協会大会委員長 磯野 いさむ
全日本川柳青森大会実行委員長 佐藤 古拙

〈表彰式典・前夜祭のご案内〉

◎表彰式典Ⅱ平成25年6月8日(土)午後5時半
(川柳文字賞・功労者・大会10日連続出席者)

◎前夜祭Ⅱ表彰式典後、同一会場
会場 青森グランドホテル2階 平安の間
(JR青森駅東口から徒歩2分)

〒03010801 青森市新町1-1-23
TEL 017(723)1011

参加費 八、〇〇〇円(会食・アトラクション)
大会・前夜祭の問い合わせ先 黒石市緑町4丁目133
〒03610383 岩崎 雪洲方

全日本川柳2013年青森大会実行委員会事務局宛
TEL・FAX 0172(53)1066
4月15日(必着)

郵便振替口座番号 02240141118718

〈宿泊・観光ご案内〉

宿泊 青森グランドホテル・ホテルサンルート青森他
宿泊料金 一泊朝食付き・税込み 6,600円〜9,000円

観光▽青森市内観光コース三内丸山遺跡 県立美術館 棟方志功記念館
6月8日(土) 午後1時10分〜5時 4,500円

集合場所 青森駅東口 午後1時
募集人員 最少催行人員 25名様

▽青森市内、五所川原観光コース(太宰治記念館、津軽三味線会館
立ちねぶたの館、三内丸山遺跡、JR新青森駅、青森空港)
6月10日(日) 午前8時30分〜午後4時15分 8,000円

集合場所 青森駅東口 午前8時20分
募集人員 最少催行人員 25名様

▽三内丸山遺跡と津軽半島観光コース(三内丸山遺跡、釜田山、高野竜、電飛岬、電飛崎
の旅館)宿泊十三湖高原 太宰治記念館 立ちねぶたの館、JR新青森駅、青森空港
6月10日(日) 6月11日(火) 27,000円

集合場所 青森駅東口 午前8時20分
募集人員 最少催行人員 25名様

集合場所 青森駅東口 午前8時20分
募集人員 最少催行人員 25名様

集合場所 青森駅東口 午前8時20分
募集人員 最少催行人員 25名様

集合場所 青森駅東口 午前8時20分
募集人員 最少催行人員 25名様

集合場所 青森駅東口 午前8時20分
募集人員 最少催行人員 25名様

集合場所 青森駅東口 午前8時20分
募集人員 最少催行人員 25名様

集合場所 青森駅東口 午前8時20分
募集人員 最少催行人員 25名様

集合場所 青森駅東口 午前8時20分
募集人員 最少催行人員 25名様

第28回 国民文化祭・やまなし2013 川柳作品募集要項（概要）

） 甲斐の国 薫る文化に馳せる夢 はばたけ川柳 ）

1. 応募受付期間 平成25年4月1日（月）～6月30日（日）（当日消印有効）

2. 応募規定

(1) 作品 一人各題二句詠（未発表作品に限る）

(2) 応募料 一人につき10000円（但し、海外投稿者、身体障害者手帳の写しを添付された方、及び小・中・高校生は無料とします。）

(3) 所定の応募用紙及び応募票に必要事項を記入し、郵便振替払込金受領証又はその写しを添えて応募してください。

(4) 応募先 第28回国民文化祭甲府市実行委員会事務局（甲府市教育委員会国民文化祭課内）

〒400-0865 甲府市太田町10番1号

3. 宿題・選者

〈事前投句〉 小学生・中学生の部

「座る」 玉島よ志子（山梨） 「青い」 砂田 勝行（富山） 「自由に作る」 井上 万歩（長崎）

〈事前投句〉 高校生・一般の部

「山」 渡辺 松風（秋田） 「塩」 植野美津江（奈良）

「ぶどう」 山倉 洋子（新潟） 「谷」 小林 映汎（岐阜）

〈当日投句〉

「石」 島田 駱舟（千葉） 「編む」 小島 蘭幸（広島） 「順番」 安藤 波瑠（東京）

第二次選者

大野 風柳（新潟） 久保田半蔵門（大阪） 大木 俊秀（神奈川） 田中 新一（大阪） 石田 一郎（長野）

4. 賞（予定） 文部科学大臣賞・国民文化祭実行委員会会長賞・山梨県知事賞・第28回国民文化祭山梨県実行委員会会長賞

山梨県教育委員会教育長賞・甲府市長賞・第28回国民文化祭甲府市実行委員会会長賞・甲府市教育委員会教育長賞

(社)全日本川柳協会会長賞・山梨県川柳協会会長賞

5. 発表会場 川柳大会（当日投句受付、入選発表、選評、表彰式）

平成25年10月27日（日） 11時00分～16時00分 甲府市総合市民会館

入選作品は、「作品集」として刊行し、応募された方（小・中・高校生は入選者）に無料で配布。

6. 問い合わせ先と募集要項の依頼先

〒400-0865 甲府市太田町10番1号（甲府市教育委員会国民文化祭課内）

第28回国民文化祭甲府市実行委員会事務局宛 TEL(055) 223-7332 FAX(055) 223-7331

文化庁・山梨県・山梨県教育委員会・甲府市・甲府市教育委員会（社）全日本川柳協会・山梨県川柳協会

第28回国民文化祭山梨県実行委員会・第28回国民文化祭甲府市実行委員会

7. 主催者

第27回 国民文化祭・とくしま「川柳の祭典」

(平成24年11月18日)

事前投句2,356人、ジュニア5,103人、当日455人。

◎高校生・一般の部

文部科学大臣賞

泥んこの軍手で虹をつかまえる 徳島 大西 貞子

国民文化祭実行委員会会長賞

土に触れ土の声聞く太い指 福島 織田 順子

徳島県知事賞

揺れるって具合がいいの倒れない 宮城 斎藤 晃

第27回国民文化祭徳島県実行委員会会長賞

耳底に父の汽笛がまだ響く 兵庫 寺尾 麦人

徳島県議会議長賞

やさしさを土偶の乳房からもらう 長崎 平井 翔子

徳島県教育委員会教育長賞

チンという音で日本が進化する 大阪 森中恵美子

徳島市長賞

長寿国尻尾がしこみ杖になる 千葉 太田ヒロ子

徳島市教育委員会教育長賞

一本の滝が流れる父の背な 宮城 鎌田 京子

社団法人全日本川柳協会会長賞

ひとつずつ昔を拾う頭陀袋 広島 増田マヌエ

徳島県川柳作家連盟会長賞

宇宙見た少年の芽が進化する 岩手 野口みのる

◎小・中学生の部

文部科学大臣賞

友達ほぼくの心のシャワーだな 広島 小5 吉田 智哉

国民文化祭実行委員会会長賞

霧深い朝の部活へ急ぐ足 栃木 中3 安居 亮

徳島県知事賞

ベートーベン音楽室でみはってる 高知 小4 山下 凌河

第27回国民文化祭徳島県実行委員会会長賞

ながれぼしいつかてにする金メダル 山口 小2 岡本 莉子

徳島県議会議長賞

ブランコが今と昔をゆれている 徳島 小6 内田 遼

徳島県教育委員会教育長賞

きょうりゅうはすがたをかえて生きている 広島 小6 金山 涼風

徳島市長賞

深くつくそのためいきが本音言う 島根 中2 原 亜海

徳島市教育委員会教育長賞

流されず進んでいこうぼくの道 岩手 小5 田村 和也

社団法人全日本川柳協会会長賞

どこまでもはだして走る昔の子 佐賀 中3 吉原 諒

徳島県川柳作家連盟会長賞

練習着チームの証泥まみれ 鳥取 中3 乾 鷹純

第27回 国民文化祭・とくしま「川柳の祭典」



平成座による三番叟



徳島文理大学連による阿波踊り

今後の全国大会予定

- ▼青森
平成25年6月9日(日)
リンクステーションホール青森
- ▼富山
平成26年6月29日(日)
富山県教育文化会館

今後の国民文化祭予定

- ▼山梨
平成25年10月27日(日)
甲府市総合市民会館
- ▼秋田
平成26年秋
- ▼鹿児島
平成27年秋

日川協加盟柳社一覧表訂正・変更

平成24年9月以降

頁	柳社名	箇所	追加・訂正・変更内容
16	仙台市民川柳会	会長	仁多見千絵 〒981-0923 宮城県仙台市青葉区東勝山 3-26-26 TEL&FAX 022-219-7423
32	番傘川柳北斗会	会長	松本初太郎 〒596-0825 大阪府岸和田市土生町 5-1-34-806 TEL072-428-7820
33	蛸壺川柳社	会長	上原 翔 〒673-0046 兵庫県明石市藤が丘 1-24-12 TEL&FAX 078-922-5494
43	佐久間正城	住所	〒365-0045 埼玉県鴻巣市氷川町 55-13

編集後記

★平成24年は漢字一文字で「金」だった。日川協としては徳島県下で二度も全国大会を開き、徳島の人に頑張ってもらった。「金」を贈りたい気持ちでいっぱいだ。

★五年に一度発行する二十五年版の全日本柳人写真名鑑の応募参加者数が少なく締め切りを一か月延長することにした。顔写真とともに後世に残る資料になるので是非、参加をお願いしたい。

★25年は青森での日川協全国大会、秋には山梨での国民文化祭と東で二大会が開かれる予定。地元では着々と準備が進められている。是非、盛り上げてもらいたい。

★全国的に高齢化で川柳人の減少傾向にあるが、川柳を楽しむ重要性を訴えながら普及発展に努めたい。

(事務局長 本田智彦)